

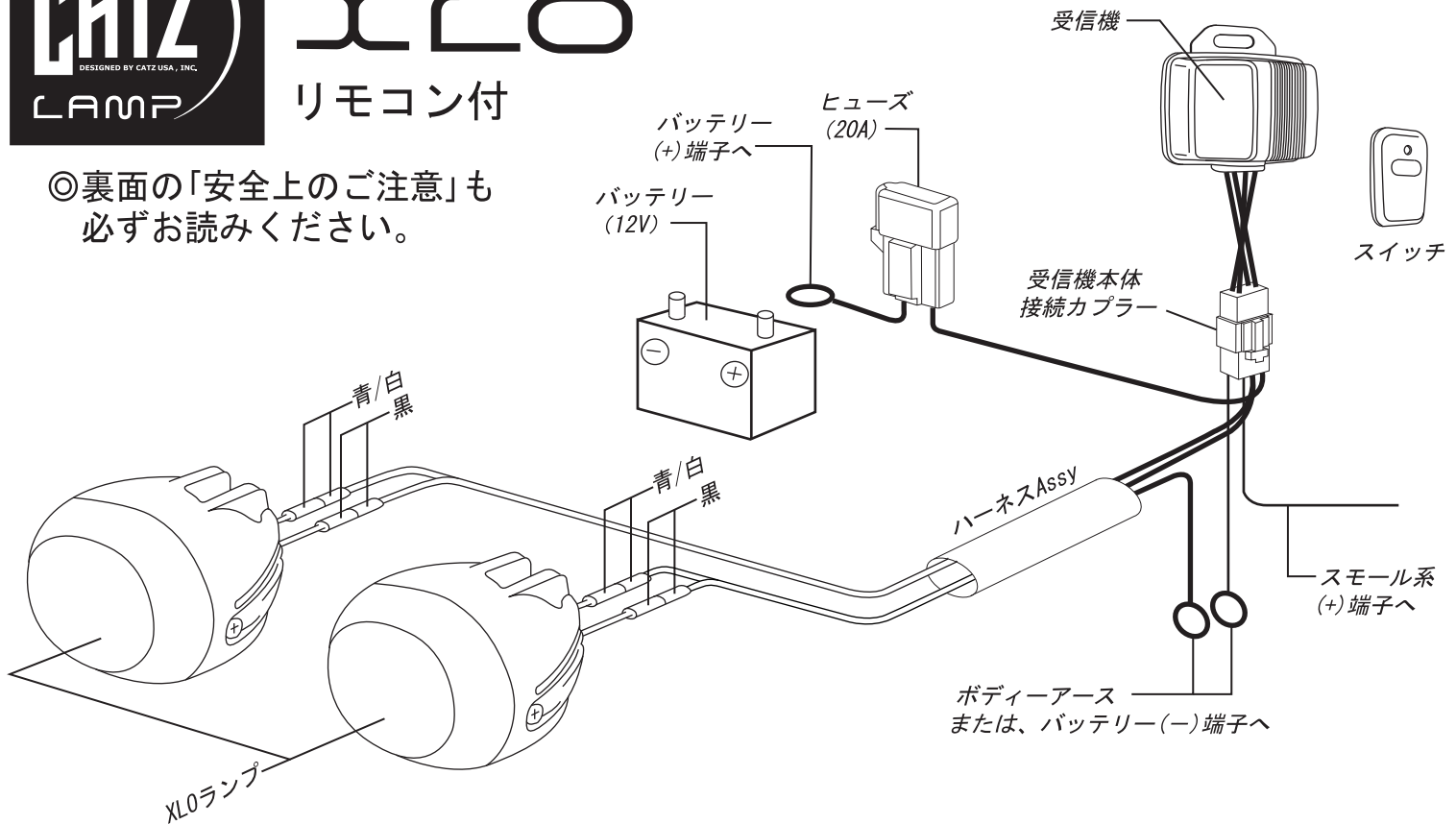


# 取扱説明書 〈12V車用〉

## XL0

### リモコン付

◎裏面の「安全上のご注意」も必ずお読みください。

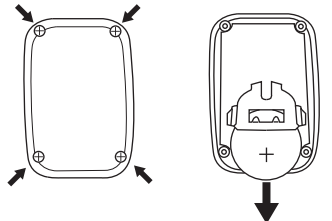


## 取付手順

- ①ランプ取付作業を行う前に、必ず車両のバッテリー(-)ターミナルから(-)端子を取り外して下さい。
- ②裏面のランプ取付手順を参照の上、ランプ本体を適切な位置へ確実に取付けて下さい。
- ③受信機本体を熱や水のかかりにくいエンジンルームの適切なところに市販のボルト&ナットを使用して設置して下さい。(注) 受信機本体を固定する際、受信機本体のコネクタ部を下側にして正立状態で取付けて下さい。  
※セットの中には、ボルト&ナットは付属されておられません。
- ④受信機本体接続コネクタにハーネスAssyを接続して下さい。
- ⑤受信機本体接続コネクタ部より出ている黒線とハーネスAssyから出ている黒線をそれぞれ確実にアースの取れる金属部、又はバッテリーの(-)ターミナル端子へ取付けて下さい。
- ⑥受信機本体接続コネクタ部より出ている白線をエンジンルーム内のスモールランプ点灯時に(+)電気が流れる配線に付属の圧着コネクタを使用して接続して下さい。
- ⑦ハーネスAssyから出ている青/白線と黒線の各2本を、2個のランプから出ている青/白線、黒線へ確実に接続して下さい。
- ⑧ハーネスAssyから出ている赤線をバッテリー(+ )ターミナル端子に取付けて下さい。
- ⑨全ての作業終了後、①で取外したバッテリー(-)ターミナルを(-)端子に取付けて下さい。  
注) 確実に固定して下さい。

### 電池交換図

4ヶ所のビスを外し、裏のカバーを外して下さい。



電池CR2032 3V

## 作動確認

- ①点灯テストを行う前に必ずエンジンを始動させて下さい。
- ②ヘッドライトスイッチをスモールの位置に回します。
- ③スイッチのボタンを押し、オン(ON)にします。(この時にランプが点灯すれば配線、受信機の位置に問題はありません。ランプが点灯しない場合は、取付手順④から⑨までの項目を再度点検を行って下さい。再点検の際、ヘッドライト、エンジンをOFFにしてから作業を行って下さい。)
- ④ヘッドライトスイッチをオフ(OFF)の位置に戻します。ランプが消灯すれば問題ありません。この時、フォグランプのスイッチをオン(ON)にしてもランプは点灯しません。
- ⑤点灯テスト後はスモールランプをオフ(OFF)にし、エンジンを停止又は、テスト以前の状態に戻して下さい。

## セット内容

○CATZ XL0 LAMPS	2
○リモコンAssy	1
○ハーネスAssy	1
○両面テープ	2
○六角レンチ	1
○タイラップ	3
○圧着コネクタ	1
○ヒューズ取付けステー	1
○取扱説明書	1

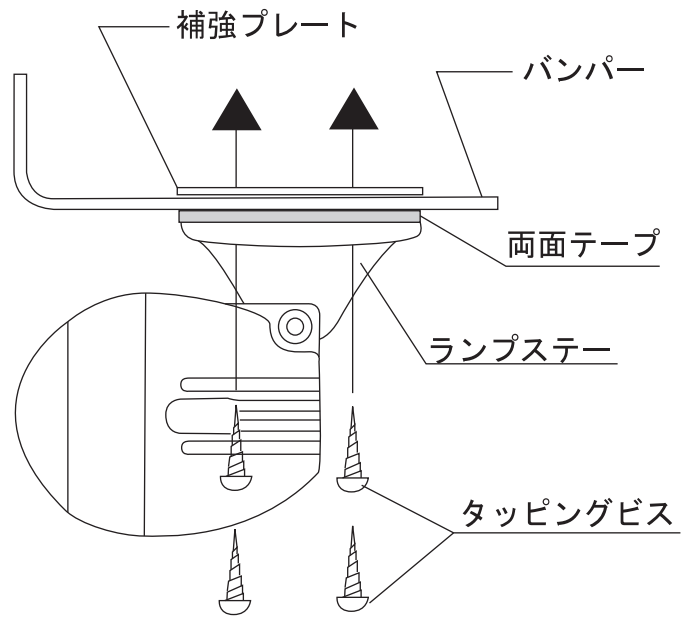
# ATZ XLO 取付手順

## 〈ご注意〉

- ◎XL0ランプ本体は、上下方向がありますのでお取付けの際は上下方向をご確認の後、作業を行って下さい。
- ◎取付場所によっては、ランプ本体が走行中ぶれる事がありますので、取付部分の強度が弱い場所は必ず取付部の補強を行ってからブラケットの取付を行って下さい。
- ◎ランプの取付作業終了後、必ず光軸調整を行って下さい。

## ◆ランプ取付手順◆

- ①ランプステーを車両の適切な位置に、両面テープにて接着して下さい。※バンパー側接着面にワックスや油分などが付着していますと、両面テープがはがれる恐れがありますので接着面の油分などを取り除いてから作業を行って下さい。
- ②付属のタッピングビスと補強プレートを使用して確実にバンパーに固定して下さい。
- ③ランプ本体を固定後、光軸調整を行って下さい。 ※光軸の調整はランプ本体とブラケットを固定しているボルトを付属の六角レンチで緩めることにより、調整できます。
- ④作業終了後、各ボルトの締め付けを必ず確認してください。



## 安全上のご注意

### ⚠ 警告

- ヤケドをしますので、点灯後や消灯後はレンズやランプボディーに触らないで下さい。
- ヤケドをしますので、バルブ交換をするときは必ずスイッチを切り電球の熱をさましてから交換してください。
- ランプ点灯時、光を近くで見つめないで下さい。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。

### ⚠ 注意

- この商品は自動車用補助ランプです。自動車以外の用途には使用しないで下さい。
- ケガの原因となりますので使用済みの電球は割らずに各自治体の指示に従い廃棄してください。
- 火災や爆発の原因となりますので、紙や布などでランプ本体をおおったり、燃えやすいものや引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレーシンナー、ラッカー、粉じん、など）で使用しないで下さい。
- 破損や火災の原因となりますので、ランプの配線や付属品は回転するものの近くや、熱を受けやすい場所を避け確実に固定して下さい。
- バルブの脱落や接触不良は加熱、発煙の原因となりますので、バルブを交換するときは、口金形状を確認し、ソケットの向きを確認して固定して下さい。
- 破損や火災の原因となりますので、ランプ本体や付属部品は、絶対に改造しないで下さい。

## ご使用上のご注意

- バルブを交換するときは、指定のバルブを使用してください。又、バルブのガラス部には直接さわらないで下さい。ガラス部に油などが付着したまま点灯しますと、明るさの減少、短寿命・破損の原因となりますので、油などが付着した場合には、アルコール等で拭き取ってからご使用ください。
- 破損の原因となりますので、表示された電圧（ボルト）以外での使用しないで下さい。
- 破損の原因となりますので、ランプボディーやレンズに無理な力は加えないで下さい。
- 使用中にヒューズが切れた場合は、原因を確認し修理を行った後、指定のヒューズに交換してからご使用してください。
- 脱落や破損の原因となりますのでランプは車両へ確実に取付けて下さい。
- この商品は自動車用補助ランプです。自動車以外の用途には使用しないで下さい。
- 短寿命や破損の原因となりますので、車の前面以外には使用しないで下さい。
- ランプ点灯中や消灯直後は、洗車や直接水をかけたりしないで下さい。温度差によりレンズが割れる原因になります。
- 塗装などに悪影響を与える原因となりますので、ランプを洗淨する場合は、水で薄めた中性洗剤を使用し水洗いして下さい。ベンジンやシンナー系薬品は絶対に使用しないで下さい。
- 事故を誘発する恐れがありますのでご使用前には、光軸を適正位置に調整して下さい。

※この注意書きは、この商品をご利用になる期間中、紛失しないように大切に保管して下さい。